

事務事業評価シート

評価実施年度：平成29年度

上位の施策名称	施策I-2-1 売れる農林水産品・加工品づくり
---------	----------------------------

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長	水産課水産しまね振興室長 三浦 順	電話番号	0852-22-5740
----------	-------------------	------	--------------

事務事業の名称	浜田地域水産業構造改革推進事業		
目的	(1) 対象	沖合底びき網漁業者ならびにその構造改革を支援する浜田市	
	(2) 意図	水産卸売業者や水産加工業者に魚を供給し、水産業を下支えしている沖合底びき網漁業が抱える共通課題の解決。	
事業概要	沖合底びき網漁業の構造改革を支援する浜田市を支援する。		

2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
1	指標名 沖合底びき網漁船のリシップ数 ※H29年度終了	目標値		5.0	5.0			統
		取組目標値						
	式・定義 沖合底びき網漁船のリシップ累積統数	実績値	5.0	5.0				
		達成率	-	100.0	-	-	-	%
2	指標名 基幹漁業年間生産額	目標値	135.4	136.8	138.2	139.6	141.0	億円
		取組目標値						
	式・定義 基幹漁業（中型まき網漁業、沖合底びき網漁業、小型底びき網漁業、定置網漁業）生産金額	実績値	139.0	131.2				
		達成率	102.7	96.0	-	-	-	

3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費 (b) (千円)	75,000	15,000
うち一般財源 (千円)	75,000	15,000

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	①順調に進んでおり課題がないため検討していない
---------------------	-------------------------

5. 評価時点での現状（客観的事実・データなどに基づいた現状）

H24年にリシップ工事をした1ヶ統がH25年4月から国の実証事業を開始した。また、H24年に、国の事業の対象とならない4ヶ統が構造改革に着手できるよう、市・県の事業を構築。H26年に2ヶ統、H27年にはさらに2ヶ統がリシップ工事が完了し、実証事業を継続中。

6. 成果があったこと（改善されたこと）

リシップにより燃費向上等によるコスト削減、高鮮度化による魚価向上につながった。

7. まだ残っている課題（現状の何をどのように変更する必要があるのか）

①困っている「状況」
特になし

②困っている状況が発生している「原因」
特になし

③原因を解消するための「課題」
特になし

8. 今後の方向性（課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方）

事業目的が達成されたため、事業終了。